molten®
From the Inside Out

高機能エアマットレス

# ステージア

## 【コンパクト収納タイプ】

※2024年2月より、【エアタイプ】は【コンパクト収納タイプ】と名称を変更しました。

# 取扱説明書

目　次


○注意事項・・・・・・・・・・P1
○各部名称・・・・・・・・・・P2
○設置方法・・・・・・・・・・P2
○電源コードおよびリモコンコードの収納方法・P4
○リモコン操作説明および機能説明・P4
○緊急時の対応方法・・・・・P6
○セルフチェックモード・・・・P7
○フィルター交換方法・・・・・P8
○停電時の使用・・・・・・・・P8
○収納方法・・・・・・・・・・P8
○運搬・保管方法・・・・・・・P9
○お手入れ方法・・・・・・・・P9
○このようなときには・・・・・P10
○仕様・・・・・・・・・・・・P11


## 安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

## 安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害･財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⃠ ：してはいけない「禁止」を意味します。

❗ ：必ず実行していただく「強制」を意味します。

# 注意事項

## ⚠ 警告

①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。

②安全のため必ずサイドレールを使用してください。

③マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また思わぬ事故をまねくおそれがあります。

④本製品はリプレイスメントタイプ（ベースマットレス不要）です。
必ずベッドの上に直接設置してください。

⑤マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。

⑥エアポンプやリモコンに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
感電や故障につながるおそれがあります。

⑦電源プラグは確実にコンセントに接続してください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑧電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑨電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。

⑩電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑪タコ足配線はしないでください。
故障や発熱による事故につながるおそれがあります。

⑫エアポンプやリモコンの改造はしないでください。
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。

⑬熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損につながるおそれがあります。

⑭長期間使用しない場合やエアポンプをお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
感電・火災・故障の原因になります。

⑮本来の目的以外に使用しないでください。
思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。

⑯サイドレールはマットレス上面より22cm以上高さがある物をご使用ください。
サイドレールを乗り越えて転落するおそれがあります。

## ⚠ 注意

①ステージアのマットレスとエアポンプに他の製品を組み合わせて使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。

②リモコン操作は、介護者が行ってください。

③多汗症（疾病により汗が多い）の方は、体温が低下する場合がありますのでご注意ください。
むれ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や冷房機能ではありません。

④使用する室内環境（室温や湿度）や利用者様の体調・体質（汗や体温）の違いにより、寝床内温度が変化しますのでご注意ください。

⑤他の暖房器具を併用する場合は、やけどや低温やけどにご注意ください。

⑥発汗による脱水症状にご注意ください。
ひえ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や暖房機能ではありません。
体や寝床を温める必要がある場合は、別途暖房手段をとってください。
ひえ対策の効果が出るのは、布団をかけていることが条件となります。
低温やけどは一般的に40℃、2時間以上で症状が出ると言われています。

## 注意

①リモコンコードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
断線するおそれがあります。

②リモコンを寝具の中に入れたり、暖房器具に近づけたりしないでください。
リモコンには温度センサーが内蔵されており、ひえ対策が機能しなくなるおそれがあります。

③浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。
サビ・カビの発生や故障の原因になります。

④マットレスを落下させたり、ぶつけたりしないでください。
エアポンプやリモコンの故障や損傷、寿命低下の原因になります。

⑤マットレスの上や下に突起物を置かないでください。
マットカバーの破れなどの原因になります。

⑥メンテナンス目的以外でマットレスを分解しないでください。
エアもれなどの原因になります。

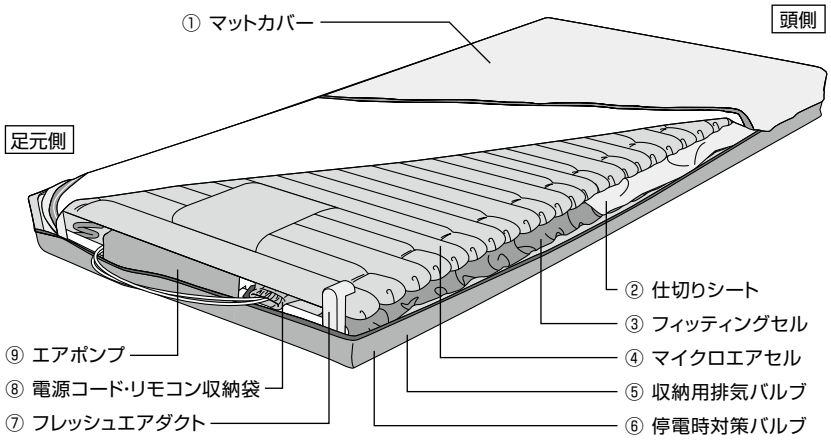
⑦マットレスへの荷重は150kgまでです。
150kgを超えると、マットレスの破損や故障の原因になります。

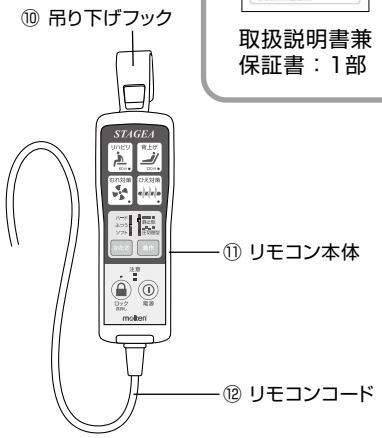
⑧マットレスを持ち運ぶ場合や保管時には、電源コードとリモコンを収納袋に入れてマットレス内におさめてください。
落下やほこり、静電気などにより故障するおそれがあります。

⑨フィルター交換の目安は1年となります。
フィルターが目詰まりすると、エアポンプの性能が低下したり、寿命が短くなるおそれがあります。

## 各部名称

以下の部品が全てそろっているか、破損･変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足･破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

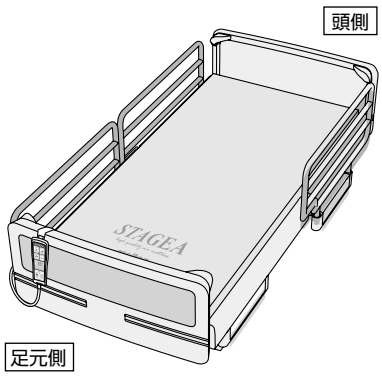


取扱説明書兼
保証書：1部

## 設置方法

### 1 マットレス(エアポンプ内蔵)を設置します。




ベッドの上に直接マットレスを置いてください。

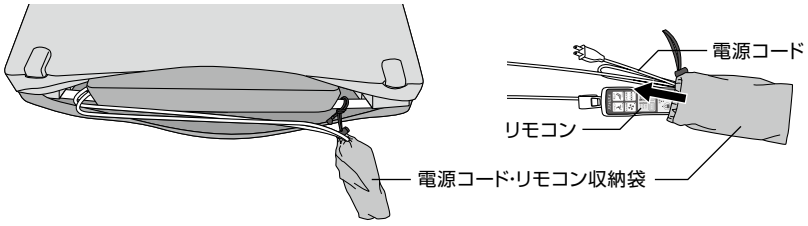
**⚠ 警告**

①安全のため必ずサイドレールを使用してください。
②マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また思わぬ事故をまねくおそれがあります。
③本製品はリプレイスメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。
④マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。

### 2 電源コードとリモコンを電源コード･リモコン収納袋から取り出します。

①マットカバーを開いて電源コード･リモコン収納袋から電源コードとリモコンを取り出してください。
取り出した後、電源コード･リモコン収納袋はマットカバー内に入れてください。

※電源コードとリモコンコードは、マットカバーのファスナーの端から出してください。

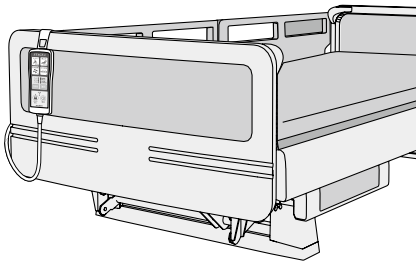



※電源コード･リモコン収納袋の口を絞る「ひも」がマットカバー内のホースに結ばれています。紛失しないためにも「ひも」をほどかないでください。

②電源コードとリモコンを取り出した後、マットカバーを閉めてください。

## 3 リモコンをフットボードに掛けます。

リモコン上部の吊り下げフックを、ベッドのフットボードに掛けてください。



**注意** リモコンを寝具の中に入れたり、暖房器具に近づけたりしないでください。リモコンには温度センサーが内蔵されており、ひえ対策が機能しなくなるおそれがあります。

## 4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。

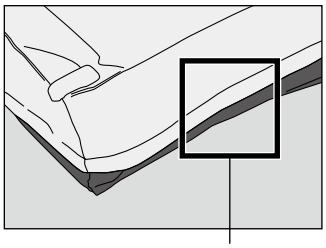
電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを入れてください。

※マイクロエアセルとフィッティングセルは約40分で空気がいっぱいになります。

ⓘ 使用中は必ず電源プラグをコンセントに差したままにしておいてください。

⚠ 注意

①収納用排気バルブを閉めてください。

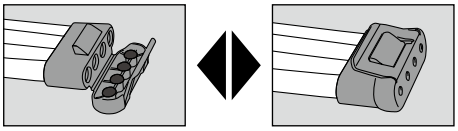


収納用排気バルブ位置（マットカバー内）

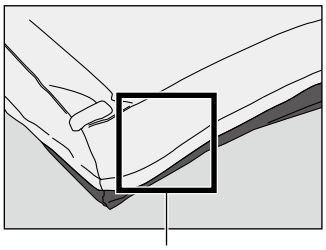
収納用排気バルブが開いているとエアセルに空気が入らず注意ランプが点滅します。

ⓘ「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

⃠ 使用中は絶対に開かないでください。



②停電時対策バルブを開いてください。

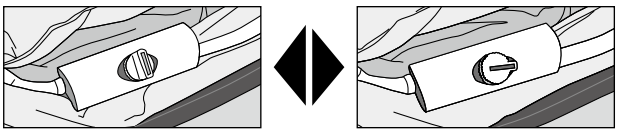


停電時対策バルブ位置（マットカバー内）

閉じたままご使用になると、エアセルに空気が入らず注意ランプが点滅します。

ⓘ このバルブは、3時間以上停電となる場合のみ閉じてください。

【閉じた状態】 【開いた状態】



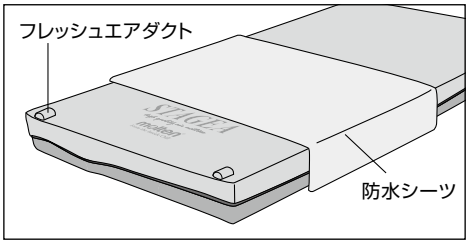
## 5 シーツを取り付けて完成です。

基準シーツ ……フレッシュエアダクトごと覆い、シーツの端を巻き込んでください。

ボックスシーツ……フレッシュエアダクトごとマットレス全体を包み込むようにかぶせてください。

防水シーツ……フレッシュエアダクトを覆わないように取り付けてください。
フレッシュエアダクトから空気が出ず、機能が発揮されません。

【防水シーツの場合】

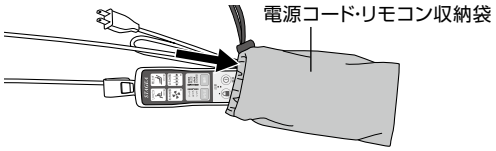



フレッシュエアダクトを覆わないでください。

※基準シーツ、ボックスシーツおよび防水シーツは付属していません。

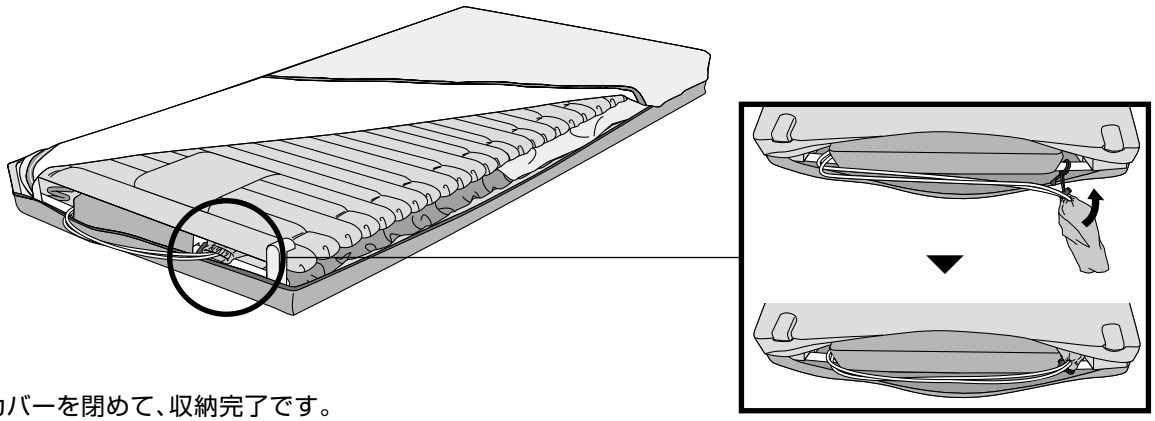
## 電源コードおよびリモコンコードの収納方法

①電源コードとリモコンを電源コード･リモコン収納袋におさめてください。




②マットカバーを開いて電源コード･リモコン収納袋をマットレス内におさめてください。

※マットカバー内のホースに結ばれている電源コード･リモコン収納袋の口を絞る「ひも」はほどかないでください。



③マットカバーを閉めて、収納完了です。

## リモコン操作および機能説明

### 使い始め

#### 電源

電源ボタンを押すと電源が入り、リモコン各部のLEDランプが点灯します。
もう一度押すと電源は切れます。

※再度電源を入れ直した場合は、前回の設定状態となります。
停電の場合も同様に、停電前の設定状態になります。

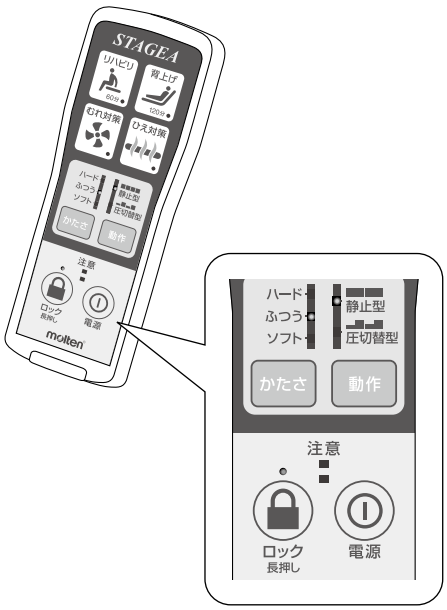
#### 操作ロック

認知症の人などによる誤操作を防止するために、リモコンのボタン操作ができないようにロックすることができます。

※ボタンを長押しすると操作ロックの設定･解除ができます。
※LEDランプが点灯しているとロックの状態です。

#### 注意ランプ

マットとポンプの異常を感知するとLEDランプが点滅してお知らせします。(P10参照)



## マットレスのかたさと動作

リモコンを使用して、マイクロエアセルのかたさと動作を設定します。
※指定した設定のLEDランプが点灯します。

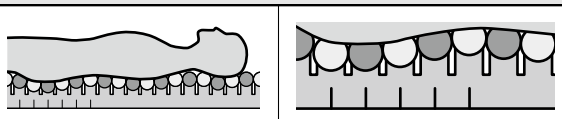
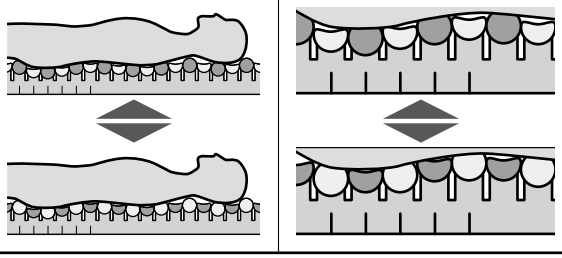
①かたさは【ハード】【ふつう】【ソフト】から選択します。
体重設定の必要はありません。

**かたさ**

| | |
|---|---|
| ハード | 離床やリハビリで安定感が必要な方、柔らかすぎるマットレスが合わない方は、こちらを選択してください。 |
| ふつう | 各種臥位において低圧で身体を保持します。床ずれ発生リスクが低い方はこちらを選択してください。 |
| ソフト | ふつうよりもさらに低圧で保持します。<br>床ずれ発生リスクが高い方や、床ずれのある方はこちらを選択してください。 |

②動作項目の【静止型】【圧切替型】から選択します。

**動作**　利用者様の身体状況に合わせて、動作の設定を選択できます。

| | | 動　作 |
|---|---|---|
| 静止型 | 除圧動作をせず、マイクロエアセル全体が均等なかたさになります。除圧動作が気になる方はこちらを選択してください。 |  |
| 圧切替型 | 寝心地のよさを持続させながら圧切替の動き(凹凸・除圧)を行います。身体の50%をマイクロエアセルで支え、残りの50%で除圧を行います。 |  |

※電源ボタンを入れてから、マイクロエアセルが完全にふくらむまで約10分かかります。

## アシストモード

### リハビリ

マットレスのふわふわ感を解消して、リハビリや介護がしやすいかたさになります。
※動作中はLEDランプが点灯します。
※約60分でもとのマットレス状態に戻ります。(LEDランプは消灯します)【切】後、圧抜き動作が作動します。
【適応】●マットレスの上でリハビリをしたい。
●おむつ交換や着替えなどの介護をしたい。

### 背上げ

マットレスの安定性を高め、背上げ姿勢をサポートします。
※動作中はLEDランプが点灯します。
※約120分でもとのマットレス状態に戻ります。(LEDランプは消灯します)
【入】後、背抜き動作が作動します。【切】後、圧抜き動作が作動します。
※約120分以上背上げをする場合は、再度ボタンを押して設定してください。
【適応】●食事の間、背上げをしたい。
●口腔ケアをする間、背上げをしたい。

# リモコン操作および機能説明

## むれ対策

室温と同じ乾いた空気を足元側から送って寝床内の湿った空気を換気することで、寝床内の「むれ」を対策します。断続運転で足元側から送風をします。

※動作中はLEDランプが点灯します。(30分動作・15分停止の断続運転、LEDランプは常時点灯します)
※体を冷やすための冷房機能や温度調整機能ではありません。

【適応】●入浴後で寝床内がむれている。
●清拭後で寝床内がむれている。

⚠ 注意

①むれ対策を使用中、体に異常を感じた場合は、直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
②多汗症(疾病により汗が多い)の方は、体温が低下する場合がありますのでご注意ください。
※むれ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や冷房機能ではありません。

## ひえ対策

エアセルが冷たい外気で冷やされないように、常温(32℃程度)に維持することで、寝床内の「ひえ」を対策します。マットレス内部からマットレス表面を常温(32℃程度)に維持します。

※動作中はLEDランプが点灯します。(32℃程度を保つよう、連続動作します)
※体を温めるための暖房機能や温度調整機能ではありません。
※ひえ対策で常温維持される範囲は、ヒーターが内蔵されている足元側(マットレスの1／2の範囲)です。

【適応】●マットレスの表面が冷たい。

⚠ 注意

①ひえ対策を使用中、体に異常を感じた場合は、直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
②使用する室内環境(室温や湿度)や利用者様の体調・体質(汗や体温)の違いにより、寝床内温度が変化しますのでご注意ください。
③他の暖房器具を併用する場合は、やけどや低温やけどにご注意ください。
④発汗による脱水症状にご注意ください。
※ひえ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や暖房機能ではありません。体や寝床を温める必要がある場合は、別途暖房手段をとってください。
ひえ対策の効果が出るのは、布団をかけていることが条件となります。
※低温やけどは一般的に40℃、2時間以上で症状が出ると言われています。

# 緊急時の対応方法

マットレスがそのままの状態で心臓マッサージを行うことができます。
柔らかさが気になる場合は、リハビリモードを【入】または心肺蘇生用のボードを挿入してください。

# セルフチェックモード

簡単な定期点検として、リモコンの所定ボタンを押すと、各部（エアもれ、ヒーター、各種センサーなど）の点検を自動で行います。（所要時間:約45分）

| 注意 | セルフチェックを行う場合は、ベッドをフラットにし、利用者様が寝ていない状態で行ってください。 |
|---|---|

①電源をオフ【切】にします。

②リモコンの リハビリ 60分 ボタンを押しながら 電源 ボタンを押すと、

リハビリ 60分 、注意 が同時に点滅し、セルフチェックモードがスタートします。

③エアポンプ･ヒーター･マイクロエアセル･フィッティングセルの順に自動でチェックを行います。

④ 注意 が同時に点灯したらセルフチェックモードは終了です。
リモコン操作パネルに診断結果が表示されます。

⑤すべてのチェックで異常がない場合は、ロック 長押し ボタンのLEDランプが点滅します。

（ リハビリ 60分 ボタンのLEDランプが点滅したままになります。）

※③以降で異常がある場合は、異常がある部位の表示ボタンのLEDランプが点滅したまま次の表示へと切り替わります。

⑥ 電源 ボタンを押すと点滅が解除されます。これにより診断結果の表示は終了です。

⑦セルフチェックを終了または中止する場合は、電源をオフ【切】にします。

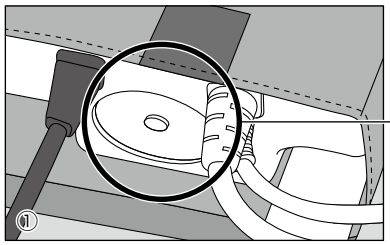
## 異常時のLEDランプ点滅箇所と不具合の内容

| 表示ボタン | LEDランプ表示 | 不具合内容 |
|---|---|---|
| かたさ | ハード | 内蔵モーターなどの異常 |
| | ソフト | エアポンプまたは圧力センサーの異常 |
| むれ対策 | むれ対策 | フィッティングセルまたはそれらのエアホースの異常 |
| ひえ対策 | ひえ対策 | ヒーターの異常 |
| 動作 | 静止型 | 右側のマイクロエアセルまたはエアホースの異常（青色のマーキング側） |
| | 圧切替型 | 左側のマイクロエアセルまたはエアホースの異常（黄色のマーキング側） |
| | 静止型+圧切替型（同時） | 両方のマイクロエアセルまたはそれらのエアホースの異常 |

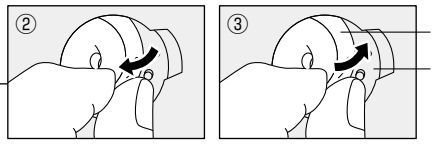
## フィルター交換方法

### フィルターの交換時期：1年

汚れがひどい場合は新品と交換してください。1年程度での交換をお薦めします。
汚れが少ない場合は掃除機やエアガンなどで汚れを取り除き、再使用することができます。




①マットカバーを開き、エアポンプが見えるようにします。



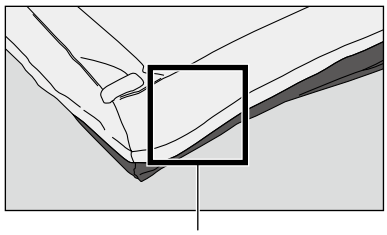

②フィルターの端をつまみ、取り外します。
③新しいフィルターをフィルター穴に取り付けます。

**注意**

必ず専用のフィルターを使用してください。
※専用フィルターに関しては販売店にご相談ください。

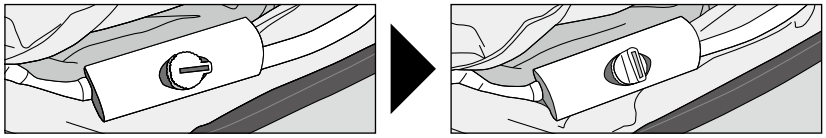
## 停電時の使用

3時間以上停電となる場合は、マットカバーを開き、停電時対策バルブを閉じてください。
体重･体型にもよりますが、停電後2週間程度は空気を維持する事ができ、底着きを防止できます。

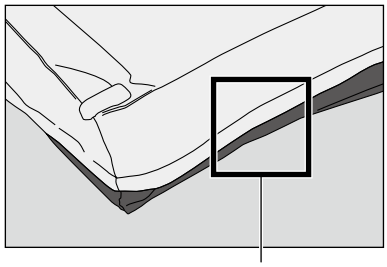


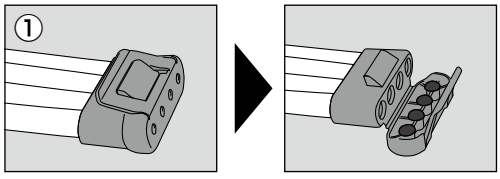

停電復旧後は必ず停電時対策バルブを開いてください。
（正常に動作しているかを確認してください）

【停電時対策バルブが開いている状態】　【停電時対策バルブが閉じている状態】

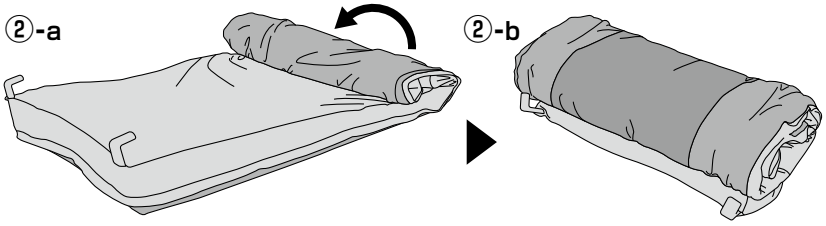


## 収納方法




①エアポンプの右側にある収納用排気バルブを開いてください。

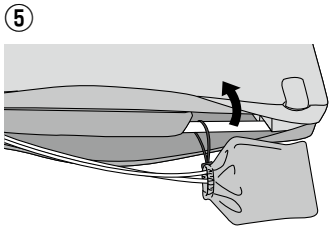



②空気が半分以上抜けたら、マットレスを頭側からカバーごと丸めてたたみ、空気を抜きます。
（右図②-bより小さく折りたたまないでください。
エアホースなどが折れるおそれがあります）

③マットレスをたたみ終わったら、収納用排気バルブを必ず閉じてください。

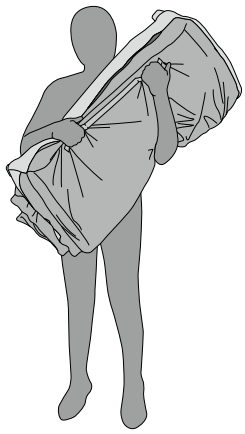
④電源コードとリモコンを電源コード･リモコン収納袋におさめてください。（P4参照）

⑤マットカバーを開いて、電源コード･リモコン収納袋をおさめてください。（P4参照）



## 運搬・保管方法

### 運搬する場合は、右図のように取っ手を持ってください。



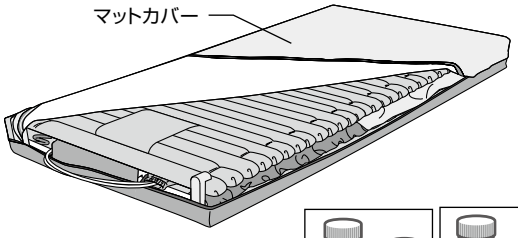
| 注意 | 浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。<br>※サビ・カビの発生や故障の原因になります。 |
|---|---|

- ⃠ 内部のエアセルやエアホースの破損につながるおそれがあるので、マットカバーの表側を持って運搬しないでください。
- ⃠ エアホースが抜けるおそれがあるので、マットカバー裏側にあるエアホースを持って運搬しないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⓘ 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ⓘ 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。

## お手入れ方法

### 汚れの落としかた

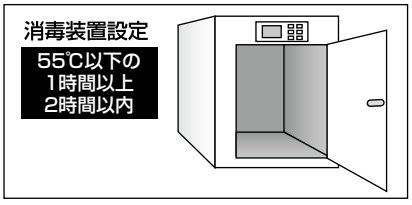
汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤やアルコールを布に含ませて清拭してください。
汚れがひどい場合は、マットカバー上部または全体を取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。
洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。
※マットカバーとエアポンプを取り外してください。



- ⃠ マイクロエアセル・フィッティングセル・エアポンプ・リモコンなどの内部構成部品は洗浄しないでください。
- ⃠ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ⃠ 酸性洗剤は素材を傷めるおそれがあるので使用しないでください。
- ⃠ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。
- ⃠ マットカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。
- ⓘ マットカバーを洗濯機で洗う場合は、キズが付くおそれがあるのでネットを使用してください。
- ⓘ マットカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので必ず80℃以下で行ってください。
- ⓘ 塩素系洗剤を使用する場合は、変色するおそれがあるので200～300倍に薄めて使用してください。

### 消毒のしかた

消毒薬やアルコールを噴霧または布に染み込ませて清拭してください。
消毒装置を使用する場合は、分解せずそのままの状態でオモテ面を上にして平置きの状態または横向きに立てた状態で曲げずに装置に入れてください。
温度設定は《55℃以下の1時間以上2時間以内》に設定してください。
装置に入れるときは電源プラグを抜き、電源コードとリモコンは電源コード・リモコン収納袋に入れマットカバー内におさめてください。




- ⃠ マットレスを消毒装置に入れる場合は、変形や破損のおそれがあるので、55℃以上の温度にしないでください。
- ⃠ マットレスを消毒装置に入れる場合は、サビやカビの発生や故障の原因になるので、蒸気などの水分が残る消毒は行わないでください。
- ⃠ マットレスをオゾン消毒する場合は、ウレタン層が劣化するおそれがあるので、高濃度（5ppm以上）で長時間の消毒は行わないでください。

### お手入れ後の保管

- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⓘ 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。
- ⓘ カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
- ⓘ 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。

| 現　象 | 確認方法 | 処　置 |
|---|---|---|
| マットレスがふくらまない<br>柔らかすぎる<br>体が沈み込んでしまう | 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか? | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。(P3参照) |
| | エアホースが外れていませんか? | エアポンプおよびエアマットレスをつなぐエアホースを確認し、抜けている場合は、差し直してください。 |
| | エアホースが折れていませんか? | エアホースを交換してください。 |
| | かたさ設定が【ソフト】になっていませんか? | リモコンでかたさを【ふつう】または【ハード】に設定してください。(P5参照) |
| | 収納用排気バルブが開いていませんか? | 収納用排気バルブを閉じてください。(P3参照) |
| | 停電時対策バルブが閉じていませんか? | 停電時対策バルブを開いてください。(P3参照) |
| マットレスがかたすぎる | リハビリモードを設定していませんか? | リハビリモードを解除してください。(P5参照) |
| | 背上げモードを設定していませんか? | 背上げモードを解除してください。(P5参照) |
| | かたさ設定が【ハード】になっていませんか? | かたさを【ふつう】または【ソフト】など、柔らかいモードに設定してください。(P5参照) |
| エアポンプの音がうるさい | 足元側の下にかたい物を置いていませんか? | マットレスの下からかたい物を取り除いてください。 |
| リモコン操作ができない | 操作ロックを設定していませんか? | 操作ロックを解除してください。(P4参照) |
| | リモコンのLEDランプが消えていませんか? | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。(P3参照) |
| 寝床内が寒い | ひえ設定が【切】になっていませんか? | ひえ設定を【入】にしてください。(P6参照) |
| | むれ設定が【入】になっていませんか? | むれ設定を【切】にしてください。(P6参照) |
| | リモコンが寝具の中に入っていませんか? | 寝具の中から取り出し、フットボードに掛けてください。(P3参照) |
| | リモコンの近くに暖房器具はありませんか? | 暖房器具をリモコンから離してください。(P3参照) |
| | ひえ設定にして充分な時間が経過していますか? | ひえ設定にしてから常温となるまでおよそ30分かかります。 |
| | リモコンの注意ランプが同時に点滅していませんか? | お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。 |
| 寝床内が暑い | ひえ設定が【入】になっていませんか? | ひえ設定を【切】にしてください。(P6参照) |
| | むれ設定が【切】になっていませんか? | むれ設定を【入】にしてください。(P6参照) |
| | フレッシュエアダクトのエアホースがカバーの中で外れていませんか? | カバーを開き、中にあるエアホースを接続してください。 |
| | フレッシュエアダクトの上に防水シーツなど通気性がない物をかぶせていませんか? | フレッシュエアダクトを避けてかぶせるか、通気性のある物を使用してください。(P3参照) |

## 注意ランプが点滅する場合

注意ランプが交互点滅する場合は、エアもれや空気の流れに不具合がある可能性があります。
このようなときには、以下の項目を確認してください。

### ●注意ランプが交互点滅する場合

| 確認箇所 | 現　象 | 処　置 |
|---|---|---|
| エアホース | エアホースが外れていませんか? | エアホースを接続してください。 |
| マットレス | マットレスに穴があいていませんか? | お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。 |
| エアポンプのフィルター | フィルターが汚れていませんか? | 汚れがひどい場合は、新品と交換してください。汚れが少ない場合は、掃除機やエアガンなどで汚れを取り除き、再使用することができます。(P8参照) |
| 収納用排気バルブ | 収納用排気バルブが開いていませんか? | 収納用排気バルブを閉じてください。(P3参照) |

### ●注意ランプが交互点滅し、「かたさ【ふつう】」が点滅して「動作【静止型&圧切替型】」が消灯する場合

| 確認箇所 | 現　象 | 処　置 |
|---|---|---|
| 停電時対策バルブ | 停電時対策バルブが閉じていませんか? | 停電時対策バルブを開いてください。(P3参照) |

### ●注意ランプが同時点滅する場合

エアポンプの内部に不具合がある可能性があります。このようなときには、電源プラグを差し直し、一度リセットしてください。
それでも直らない場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

**上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合はお求めの販売店または**
**㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。**

**株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口 TEL(082)578-9226**
〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

# 仕 様

## ステージア（コンパクト収納タイプ）　品番　MSTAA83（83cm幅レギュラーサイズ）

●素　材　マット：ウレタンフィルム
　　カバー：ウレタン合皮（防水仕様）※制菌加工
●サイズ：幅83×長さ193×厚さ13cm　　●重　量：8.0kg
●電　　力　AC100V 50/60Hz 54W　　圧切替時間：約10分
●電気代目安　約1.4円/日（マット圧切替状態で算出）※むれ対策・ひえ対策稼働時は約5.3円/日

**■圧切替型/静止型（切り替え可能）**
**■リプレイスメントタイプ（ベースマットレス不要）**
**■マット・ポンプ3年保証**


**開発・製造元**

ISO9001認証取得
ISO13485認証取得
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書は下記QRコードからダウンロードいただけます。

取扱説明書

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　埼玉　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒733-0036　広島市西区観音新町四丁目10-97-21
TEL.082-578-9226
E-mail:health@molten.co.jp
〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く


2024.02